

アロバビュー LiveCam

AVLC-SC01

技術基準適合認証品 / 無線 LAN 製品

安全上のご注意

本製品のご利用に際して、以下の警告および注意を必ずお守り下さい。

損害の程度による区分

- 警告** 死亡や重症を負う恐れがある内容を示しています。
- 注意** 軽傷を負うことや財産の損害が発生する恐れがある内容を示しています。

マーク説明

- してはいけない内容です。
- 実行しなければならない内容です。

警告

- AC100V (50/60Hz) の家庭用電源以外では絶対に使用しない。
- 動作環境範囲外で本製品を使用しない。
- 分解、改造しない。
- 本製品の近くに液体が入った容器を置かない。
- 本製品を濡れた手で触れない。
- 本製品を重ねて設置しない。
- 雷の時は本製品や接続されているケーブル等に触れない。
- 金融機器、医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステムなど、高い安全性が要求される用途には使用しない。

- 付属の専用アダプター（または電源ケーブル）を必ず使用する。
- ACアダプター（または電源ケーブル）の取り扱いを守る。
- コンピューターの取り付け口に異物などが混入していたら直ちに取り除く。
- 煙や異臭が出たら直ちに使用を中止し、コンセントから電源プラグを抜く。また、LANポートからLANケーブルを抜く。

注意

- 本製品を次のような場所で使用や保管しない。
直射日光の当たる場所 / 暖房器具の近くなど高温になる場所 / 温度変化が激しい場所 / 湿気や埃の多い場所 / 振動の多い場所や不安定な場所 / 静電気が多く発生する場所 / 油煙や湿気があたる場所 / 腐食性ガスが発生する場所 / 壁の中などお手入れができない場所 / 強い磁気や電磁波が発生する装置が近くにある場所
- 本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしない。
- 本製品をシンナーやベンジン等の有機溶剤で拭かない。

- 移動させる時は AC アダプターおよび LAN ケーブルを外す。
- お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜く。また、LAN ケーブルを LAN ポートから抜く。

■ 電波に関するご注意

本製品の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている 移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。

本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運営されていないことを確認して下さい。

万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用を停止し、当社サポートまでご連絡いただき、混信回避のための処置等（例えば、パーティションの設置など）についてご相談下さい。

その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きた時には、当社サポートへお問い合わせ下さい。

ご利用にあたって 1 ページ

らくらく設定ガイド 2 ページ

機能・操作方法の詳細は、アロバビューのホームページをご覧ください。

本製品を安全にお使いいただくために必ずお読み下さい。

使用周波数： 2.4 GHz
変調方式： OFDM 方式 / DS-SS 方式
想定干渉距離： 40m 以下
周波数変更の可否： 全帯域を使用し、かつ「構内無線局」「特定小電力無線局」帯域を回避可能

■ 無線 LAN におけるセキュリティに関するご注意

無線 LAN では、LAN ケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能であるという利点があります。その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁等）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、ID やパスワード又はクレジットカード番号等の個人情報、メールの内容等の通信内容を盗み見られる可能性があります。

不正に侵入される

以下の行為をされてしまう可能性があります。

- 悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）
- 特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）
- 傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）
- コンピューターウイルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）

本来、無線 LAN カードや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無線 LAN 製品のセキュリティに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。無線 LAN 機器は、購入直後の状態においては、セキュリティに関する設定が施されていない場合があります。従って、お客様がセキュリティ問題発生の可能性を少なくするためには、無線 LAN カードや無線 LAN アクセスポイントをご使用になる前に、必ず無線 LAN 機器のセキュリティに関する全ての設定をマニュアルに従って行って下さい。なお、無線 LAN の仕様上、特殊な方法によりセキュリティ設定が破られることもあり得ますので、ご理解の上、ご使用下さい。セキュリティ対策を施さず、あるいは無線 LAN の仕様上やむを得ない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合、当社はこれによって生じた損害に対する責任を負い兼ねます。セキュリティの設定などについて、お客様ご自身で対処できない場合には、当社までお問い合わせ下さい。当社では、お客様がセキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を充分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することを推奨します。

使用上のお願い

- 以下に関して、当社では一切の責任を負いかねます。
 - 本製品の故障・誤作動・不具合・通信不良、停電・落雷などの外的要因、第三者による妨害行為などの要因によって、通信機会を逃したために生じた損害などの経済損失。
 - 通信内容や保持情報の漏洩、改ざん、破壊などによる経済的・精神的損害。
- 以下に関して、予めご了承下さい。
 - ハードウェア、ソフトウェア（ファームウェア）、外観に関しては、将来予告なく変更されることがあります。
 - 本製品内部のソフトウェア（ファームウェア）更新ファイル公開を通じた修正や機能追加は、お客様サービスの一環として随時提供しているものであり、内容や提供時期に関する保証は一切ありません。一般的に、インターネットなどの公衆網の利用に際しては、通信事業者との契約が必要です。
 - 本製品に係る輸送、設定、調整、設置工事等は、お客様負担となります。
- 以下の状況で、本製品を使用するのはおやめ下さい。
 - 心臓ペースメーカーや補聴器など医療機器の近くや医療機関の中。
 - 交通機関、特に航空機の中。（機内での電子機器や無線機器の利用は禁止されており、航空機の装置などに影響を与えて事故の原因になる恐れがあります。）
 - 電子レンジの近くや電子レンジを使用中の時。（電磁波の影響により無線通信が妨害される恐れがあります。）

● 本製品は日本の国内法（電気用品安全法・電波法等）のもとで利用可能な製品であるため、海外では利用できません。別途定める保証規定は、日本国内のみで有効です。本製品をご利用の際は、各地域の法令や政令などによって利用の禁止や制限がなされていないかご確認ください。

- 本製品を廃棄する際は、地方自治体の条例に従って下さい。
- 本紙を含む、本製品の取扱説明書に関する著作権は、株式会社アロバに帰属します。

保証規定

この保証規定は、お客様が購入された当社製品について、保証の条件等を規定するものです。製品の使用開始後は、本規定に同意いただいたものとみなします。本規定に同意いただけない場合、ご購入の製品を使用開始前にご購入店にご返却下さい。但し、お客様の過失により製品にキズ、欠損、欠品などが生じた場合には、ご返却できません。

■ 無償保証

株式会社アロバは、本製品について本規定に記載の保証期間を設けております。

■ 保証期間

発生日はお客様が販売店から本製品を購入した日とさせていただきます。本製品付属の取扱説明書等に従った正常な使用状態の下で、万一保証期間内に故障・不具合が発生した場合、本規定に基づき無償修理・交換対応を行います。但し、次のような場合には保証期間内であっても有償での対応となります。

1. ご購入を証明できる書類（ご購入店発行のレシート、納品書など、購入日が明示されたもの、またはご購入店による購入日の記入及び捺印が行われた本保証書）をご提示いただけない場合
2. ご購入を証明できる書類に、ご購入日・お名前・ご購入店印の記入が無い場合の改ざんなど購入後の変更がみられる場合（ご購入を証明できる書類にお名前の記載が無い場合、お客様ご自身でご記入下さい。）
3. 取扱い上の誤り、または不当な改造や修理を原因とする故障及び損傷
4. ご購入後の輸送・移動・落下による故障及び損傷
5. 火災、地震、落雷、風水害、ガス害、塩害、異常電圧及びその他の天変地異など、外部に原因がある故障および損傷
6. 他の機器との接続に起因する故障・損傷

■ 製品修理・交換の手順

当社では送付バック（先に依頼品をお送りいただき、当社より交換品または修理完了品をご返却する）方式により、以下の手順にて修理・交換対応を行っております。

1. 本製品に故障・不具合が発生した場合、当社サポートまでご連絡下さい。サポートにて故障の可能性が高いと判断された場合、製品修理・交換のご案内をさせていただきます。
2. ご案内に従って修理依頼品を当社までお送り下さい。誠に勝手ながら、当社へお送りいただく際の送料は、お客様のご負担をお願い致します。この場合、当社より返送の際の送料は当社にて負担致します。
3. 当該修理依頼品の到着後、交換品または修理完了品をお送り致します。但し、当社での検証の結果、お送りいただいた製品に申告症状や不具合が確認できない場合や、動作環境や相性に起因する問題と判断された場合、依頼品をそのまま返却させていただきます場合もございます。予めご了承下さい。

■ 初期不良交換

保証期間発生日より1週間以内の故障に関しては、初期不良交換サービスの対象となります。お客様より症状の申告と合わせて初期不良期間内であることをご申告いただき、当社が申告症状を確認した場合に限り、初期不良品として新品との交換を行わせていただきます。また、本サービスをご利用いただくには、原則として製品の全ての付属品（箱、マニュアル類、ACアダプタ、ケーブルなど）が揃っていることが条件となります。

■ 免責事項

- お客様が購入された製品について、債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、当該製品の購入代金を限度と致します。
- お客様が購入された製品について、隠れた瑕疵があった場合には、無償にて当該瑕疵を修理または瑕疵のない製品に交換致します。
- お客様及び第三者の故意または過失が原因と認められる本製品の故障・不具合の発生につきましては、当社では一切責任を負いません。
- 本製品の使用及び不具合の発生によって、二次的に発生した損害（事業の中断及び事業利益の損失、記憶装置の内容の変化、消失等）につきましては、当社では一切責任を負いません。
- 本製品と接続することにより他の機器に生じた故障・損傷について、当社では本製品以外の修理費等は一切保証致しません。
- 本製品は、人命に関わる医療機器等の用途や金融等の用途など、非常に高い信頼性が求められる用途には使用しないで下さい。高い信頼性が求められる用途に使用する場合は、システムの故障等への処置に万全を期して下さい。また、その結果に対するの損害賠償責任について、当社は負担致しません。

*本保証は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

製品サポート・お問い合わせ

■ ホームページ

製品オンラインマニュアル

<https://www.arobaview.com/service/livcam/manual/>

お問い合わせの前にご準備下さい。

- サーバーに登録済みの場合、ログイン先とカメラ名
- 製品型番（Model）とシリアルナンバー（S/N）（本体背面のラベルをご確認下さい。）
- ご使用の端末（PC、スマートフォンなど）のOSやバージョン
- ご使用のネットワーク環境
- ご質問内容（現在の状態 / 症状 / エラーメッセージの詳細など）

■ ホームページのお問い合わせフォーム

<https://www.arobaview.com/inquiry/>

■ メール info@arobaview.com

■ 電話 **03-6304-5647** 受付時間：10:00-12:00/13:00-18:00
(土日祝日・年末年始など当社が定める休日は除く)

保証書

当社の保証規定を必ずお読み下さい。

保証期間	西暦 年 月 日より1年間
Model	AVLC-SC01
S/N	

本体背面のラベルをご確認下さい。

フリガナ	-----
会社名	-----
部署名	-----
フリガナ	-----
お名前	-----
ご住所	-----
TEL	-----
メールアドレス	-----

ご購入代理店名所在地	-----
------------	-------

株式会社アロバ



《LED ランプについて》動作状況が本体側面の LED ランプで確認できます。映像配信を開始して 10 分経つと、すべての LED ランプが消灯します。

状態	LED ランプ	状態	LED ランプ
電源オン	青・赤が点灯	映像配信準備中	青が点滅
スタンバイ	緑が点灯	映像配信中	青が点灯
QR コード読み取り中	赤が点滅	リセット受け付け	赤・黄が点灯
ネットワーク接続 成功	黄が点灯	Read QR 受け付け	緑・黄が点灯
ネットワーク接続 待機中	赤が点灯	アップデート中	黄が点滅

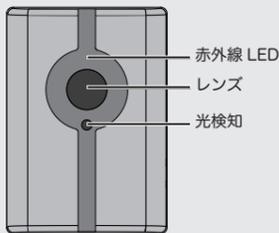
セット内容

- 本体 AVLC-SC01
- AC アダプターと USB 電源ケーブル
- カメラスタンド
- らくらく設定ガイド 保証書付き（本紙）

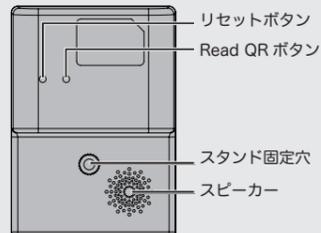
*有線接続の場合は LAN ケーブル（市販品）をご用意下さい。

各部の名称

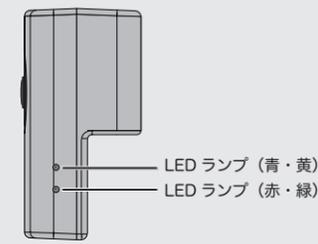
本体 前面



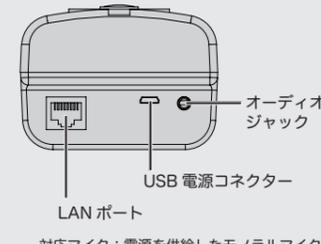
本体 背面



本体 側面



本体 底面



対応マイク：電源を供給したモノラルマイク

よくある質問

《ライブ映像が表示されない場合は？》

- LED ランプの状態を確認して、次の対策を行って下さい。
- ・青が点滅または点灯：1 分ほど待ってから、もう一度ライブ映像を表示して下さい。
 - ・赤が点灯：ネットワーク設定に問題がある可能性がありますので、カメラを再登録して下さい。

《QR コードを再読み取りさせるには？》

- 次のような場合にカメラに QR コードを再読み取りさせます。
- ・カメラ登録時に設定を間違えたとき
 - ・YouTube から Facebook へ、Facebook から YouTube へ配信先サービスを切り替えたいとき
- カメラが電源オンの状態で Read QR ボタンを 4 秒以上長押しすると「ピロッ」と音が鳴って、新たな QR コードの読み取りを開始します。読み取りが始まると「ピッ…ピッ…ピッ…」と断続的に音が鳴ります。QR コードをカメラにかざして、「ピロッ」という音がしたら完了です。

《QR コードの読み取りができない場合は？》

- QR コードの読み取りができない時は、ご使用中のスマートフォンにおいて次のことが原因の可能性があります。
画面に光が映り込んでいる / 背景が明る過ぎる / カメラから離れ過ぎている / カメラに近付け過ぎている
- 下記の対策を行ってから、QR コードの読み取りを再開して下さい。
QR コードを画面いっぱい引き伸ばしてカメラにかざす / カーテンを閉め、室内照明を点ける / 画面に照明や自然光が映り込まないように、カメラの向きを調整する / 画面の明るさを調整する / 画面をカメラから 30 ~ 40cm ほど離す
- それでも読み取れない時は、下記の対策を行って下さい。
・タブレットの場合：QR コードをタブレットで表示し、大きく引き伸ばしてカメラにかざして下さい。
・PC の場合：QR コードを PC のブラウザで拡大表示し、PC の画面にカメラを向けて下さい。
・QR コードを大きめに印刷した紙をカメラにかざして下さい。

《QR コードを再表示するには？》

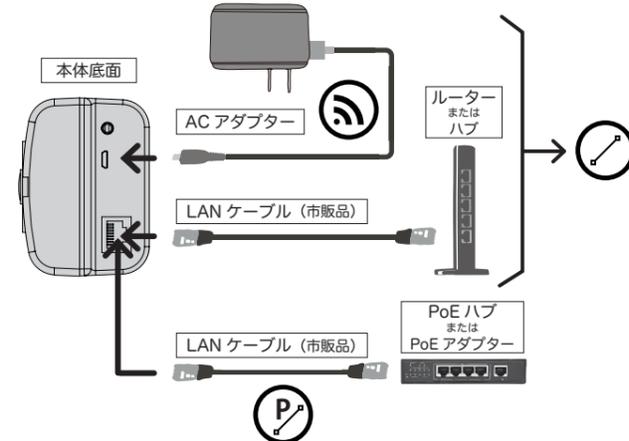
登録済みカメラの QR コードは、ライブカムポータルにあるカメラ個別メニューの「QR コード」から表示できます。

《推奨動作環境》
iOS: OSバージョン10以降、Safari/Chrome ブラウザ、Android: OSバージョン5以降、Chrome ブラウザ、Windows: 7以降、Chrome/Firefox ブラウザ、Mac OS X: 10.7以降、Safari/Chrome ブラウザ
《ネットワーク環境》
有線 LAN: 10/100Mbps Wi-Fi: IEEE802.11b/g/n, 2.4GHz, WPA/WPA2-PSK

Step 1

カメラを準備する

カメラ本体に電源を入れ、次の接続方法から 1 つ選んで、ネットワークに接続する準備をします。



接続方法

Wi-Fi（無線）で接続するとき・・・📶を接続する

カメラ本体底面の USB 電源コネクタに付属 AC アダプターを接続して電源を入れます。
Step 2 に進んでライブカムポータルでカメラを登録する際に、「カスタム登録」を選択して Wi-Fi 接続設定を行います。予め、SSID とパスワードをご準備下さい。

有線 LAN で接続するとき・・・🔌を接続する

カメラ本体底面の USB 電源コネクタに付属 AC アダプターを接続して電源を入れます。
カメラ本体底面の LAN ポートとハブ、または、ルーターを LAN ケーブル（市販品）でつなぎます。

PoE *で接続するとき・・・🔌を接続する

カメラ本体底面の LAN ポートと PoE ハブ、または、PoE アダプターを LAN ケーブル（市販品）でつなぎます。 * PoE: Power over Ethernet

電源を入れると、本体側面の LED ランプの赤と青が点灯します。30 秒ほどで、LED ランプの緑が点灯し、黄が点灯してから赤が点滅し、Step 2 で必要な QR コード読み取り音が「ピッ…ピッ…ピッ…」と断続的に鳴り始めます。

このまま Step 2 に進んで下さい。

QR コード読み取り音について

「ピッ」の音が鳴るときに、カメラが QR コードを読み取っています。そのタイミングで画面をしっかりと静止して下さい。（音は Step 2 でカメラ登録が完了すると止まります。）

Step 2

カメラを登録する

ライブカムポータルにアクセスしてカメラを登録します。

<http://livecam.arobaview.jp>

ライブカムポータル QR コード



パソコン、タブレット、スマートフォンのブラウザを使って、上記 URL からライブカムポータルにアクセスします。QR コードからでもアクセスできます。

*ブラウザによってはライブ配信先サービスが対応していない場合があります。推奨動作環境をご確認の上、アクセスして下さい。

Google アカウントでログインする方へ 事前に YouTube の準備をして下さい

ログインする前に、使用する Google アカウントの YouTube でマイチャンネルの作成とライブストリーミングの設定を行って下さい。詳細はオンラインマニュアルをご覧ください。

ログイン方法

ライブカムポータルにログインします。

- ・YouTube に映像を配信したい方は Google アカウントでログインして下さい。
- ・Facebook に映像を配信したい方は Facebook アカウントでログインして下さい。

アカウントをお持ちでない場合は、各ログインボタンの下にある「アカウントを作成」のリンク先でアカウントを作成してからログインして下さい。

ログインすると、画面右上にライブ映像の配信先サービス名が表示されます。Google ログインの場合：YouTube / Facebook ログインの場合：Facebook

画面の指示に従って、カメラ登録方法の選択画面まで進みます。いずれかの登録方法を選択し、カメラを登録します。

「直ぐに登録」の場合

「直ぐに登録」では、自動で最速な設定が可能です。（ネットワークに有線 LAN で接続し、DHCP を使用することが条件となります。）

「カスタム登録」の場合

「カスタム登録」では、ご自身で詳細な設定が可能です。画面の指示に従ってカメラ設定に必要な情報をご自身で入力します。（カメラ名 / IP アドレス設定 / プロキシ設定 / Wi-Fi 接続設定）

Google アカウントでログインした場合、右のカメラ登録方法選択画面が表示されず、「マイチャンネルの作成」や「ライブストリーミングの設定」ボタンの画面が表示されたら、先に YouTube の準備をしてから、ライブカムポータルに戻ってやり直して下さい。

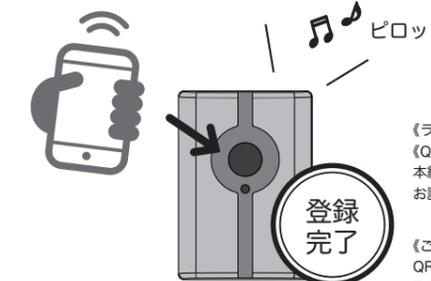
表示された QR コードをカメラにかざして読み取らせます。

カメラの状態

- ・LED ランプは赤が点滅していますか？
- ・「ピッ…ピッ…ピッ…」と断続的に QR コード読み取り音が鳴っていますか？

カメラから「ピロッ」と音がして QR コード読み取り音が鳴り止んだら完了です。

「完了」ボタンを押し、LED ランプの青が点灯するまで待ってから、Step 3 に進んで下さい。



*登録済みのカメラはライブカムポータルから名前を変更できます。



《ライブ映像が表示されない場合》
《QR コードを再読み取りさせる場合》
本紙の「よくある質問」をお読み下さい。

《ご注意下さい》
QR コードはカメラごとに異なります。複数のカメラをお持ちの場合は、1 つの QR コードを複数のカメラに読み取らせないで下さい。

Step 3

ライブ映像を見る

YouTube で見る

ライブカムポータルのカメラリストから見たいカメラの名前を選択してライブ映像を表示します。（表示されるまでに 1 分ほどかかる場合があります。）

- ・見たいカメラ名を押すと、YouTube にジャンプし、ライブ映像を見ることができます。
- ・ライブ映像は非公開です。
- ・ライブ映像は、0 時 / 8 時 / 16 時になると区切られます。

Facebook で見る

Step 2 のカメラ登録が完了したら、Facebook アプリを開いてライブ映像を表示します。（表示されるまでに 1 分ほどかかる場合があります。）

- ・ライブ映像は、4 時間ごとに区切られます。

《YouTube / Facebook 共通》

- ・ライブ映像の公開や共有などの設定方法は製品オンラインマニュアルをご覧ください。
- ・登録済みのカメラは、ライブカムポータルのカメラリストに表示されます。
- ・カメラ名の変更、QR コードの表示は、ライブカムポータルのメニューから行います。
- ・ライブ映像は配信先サービスにより遅延することがあります。

